

様式第6号(第5条関係)

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

令和元年7月11日

久慈市議会議長 様

会 派 名 創政・公明クラブ

代表者名 山口 健一



政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	☒ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間	令和元年6月4日～6月5日				
実施場所	千葉県袖ヶ浦市、国会				
参加者名	山口健一・下川原光昭・二子賢一・八重櫻友夫・桑田鉄男				
実 績 額	196,370円				
内 容	別紙参照				

創政・公明クラブ視察研修報告書

私たち創政・公明クラブ5名は、6月4日から5日にかけて千葉県袖ケ浦市と国会に行つてまいりました。

6月4日、久慈市役所から自家用車で二戸駅に向かい、新幹線等で川崎駅～アクアライン高速バス～袖ケ浦へ、途中海ほたるで昼食をとりました。

袖ケ浦バスセンターからは、袖ケ浦市議会のバスで移動し、駅前再開発などを視察しました。数年前と違って住宅団地が立ち並び保育園などが整備されていました。現在、ホテルや複合施設が整備中で、袖ケ浦市の駅周辺が大きく変わろうとしていました。

午後3時から袖ケ浦市議会を訪問しました。袖ケ浦市議会の現議長、前議長と、今後の議会交流について意見交換いたしました。

今後も引き続き、会派や委員会など積極的に交流を進めていきたい。また、議会はもとより市民を巻き込んだ交流が進むようお互いに取り組んでいきたい旨の話をいただきました。

引き続き、4時から市長室にて約1時間、出口袖ケ浦市長と意見交換を行いました。出口市長は駅周辺再開発を進めた結果、20～30代の若い世代が増加しており、保育園の待機者も増加しているとのことで、人口も年々増加しているとのことでした。人口減少時代にあつて人材育成が重要と話しておりました。

私たちは、議会の交流から市民レベル交流へ、今後、人、物流など交流が盛んになるよう出来ることから始めていこうと話しました。

その後、ホテルすずやで、袖ケ浦市議会創袖クラブ、公明会派の議員9名と今後の議会の交流等について意見交換を行いました。

6月5日は、ホテルから袖ケ浦市議会のバスで袖ケ浦バスセンターまで送っていただきました。バスセンターからアクアラインバスにて東京駅へ、東京駅から国会に行きました。

鈴木俊一秘書の案内で国会内を案内していただき、その後、東京オリンピック、パラリンピック担当大臣の大臣室にて、今後における財政支援など引き続き支援を要望いたしました。

引き続き、参議院会館を訪れ、岩手選出の平野達男参議院議員・公明党の若松謙維参議院議員を表敬訪問してまいりました。

創政・公明クラブの最後の会派研修でしたが、今後袖ケ浦市との交流が進むこと、国会議員との連携も進めていかなければならないと強く感じました。



